

第34号 2006.6.23  
高知県立幡豆老人みん病院発行  
〒788-0785  
宿毛市山奈町芳奈3-1  
<http://www.pref.kochi.jp/~hata>

病院ニュース

# News Letter

## 病気がとくちメモ

### 高齢者の手術について

外科 上岡教人

胃癌の診断を受けた82才の患者さんとの外来でのひとコマです。

**患者さん：**先生は切らにやあいかんというけど、今さら痛い思いをして手術するいうてもあとなんぼも生きりやあせんけん。もう80も越えて上等に生きちよう。手術せんで直してもらえんろうか。

**医師：**そりやあまたもったいな事を言う。手術をしてちゃんと直して、90、100まで生きちやろうと思わんかえ。今こればあ元気なに、このまま放つちよいたら、出血もするし、詰まってご飯も食べれんなつてくる。

**患者さん：**そんな事言うても、80越えて、腹や胸の手術をする者はあんまりおらんがやないろうか。

**医師：**最近では外科で手術をする人の10人に1人は80才以上の人で、90以上で手術を受けた人も何人かいます。負けちやあおれんと、思いませんか。そ

れに、曾孫の顔ももっと長く見たいやろうし。

**患者さん：**けれど、手術はしたわええけん、手術の後、寝たきりになってしまわんろうか。人に迷惑をかけることはしとくないけんよ。

**医師：**外科に歩いて入院してきた人のほとんどは同じように歩いて退院してくれています。それは、病棟の看護師さんや理学療法士さんが手術の後のリハビリや早期離床に努めてくれて、筋力を弱らせないように、褥瘡を作らないように、呼吸器合併症を起こさせないようにしてくれている為だと思います。ほとんどの方は2、3週間で退院してくれています。

**患者さん：**そんじやあ、手術を考えてみようかのう。



## 部署だより

### 誤薬防止について

薬剤科

薬剤科では、誤薬を防ぐために、医師が処方してから、窓口でお薬をお渡しするまでに何重にもチェックをかけています。

まず、医師が処方方をコンピュータに入力すると、併用禁忌薬（同時に使用してはいけない薬）及び毒薬・劇薬の量のチェックが自動的にかけられます。

次に、薬剤科では、処方せん、薬袋、薬剤情報紙及び粉薬・水剤調剤指示書を自動的に印刷する前に、コンピュータで重複や剤形に問題ないかチェックがかけられます。

処方せん等が出た後に、処方内容や薬袋に問題が無いかチェックします。

次に、粉薬は計った薬品名と量を自動的に印刷し、水剤は計った量を指示書に記載し、後で確認するシステムを取っています。錠剤、外用剤は薬剤情報紙の写真を見て、取り出した薬剤と見比べて確認をしています。

70才以上の患者様には誤薬を防ぐため錠剤は一回服用分を

一包化（複数の錠剤を1回分ずつまとめて包装すること）をしています。

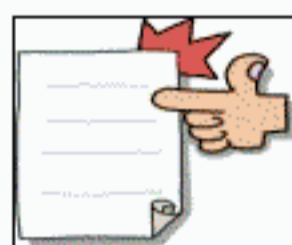
最後に、調剤した薬剤師とは別の薬剤師が処方内容、薬の量、薬袋を最終チェックします。特に重要な薬は服用履歴までチェックします。

このように、安心して服用していただくために何重にもチェックしているため、処方内容によっては、しばらくお待ちさせることがあることをご了承ください。窓口では患者様のお名前と引換券番号を確認し、前回の処方から変更があったものは、その都度、用法・用量等をご説明してお渡ししております。お渡しする際には、渡し間違いを防ぐため、患者様にお名前を名乗っていただくようにしておりますので、ご協力をお願いします。

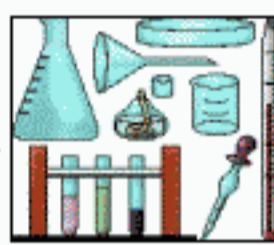
## 薬剤のチェックの流れ



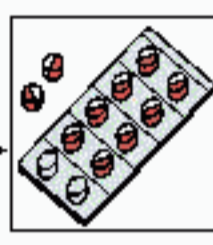
併用禁忌、重複、剤形などをコンピュータでチェック



処方せんの内容  
薬袋のチェック



粉薬、水剤の  
計った量をチェック



外剤、外用剤  
は写真と見比べてチェック



別の薬剤師  
が監査



窓口で患者様の  
確認をしてお渡しする

## ご意見の集計

| 分類          | 18/5月 |
|-------------|-------|
| 病院運営、経営について | 4     |
| 施設、療養生活について | 3     |
| 待ち時間について    | 3     |
| 接遇について      | 2     |
| 感謝、お褒め      | 1     |
| 事務手続きについて   | 1     |
| 合計          | 14    |

外来の初診及び、予約なしの患者さんの受付時間は原則として午前8時30分から午前11時30分までとなっております。例外として、耳鼻咽喉科、精神科、神経内科は曜日や時間が限られています。また午後からの受付が可能な診療科もあります。詳しくは表1をご覧ください。救急の場合は受付時間にかかわらず診療しております。

外来の受付時間について

くすのき委員会だより

表1. 外来の受付時間

|          | 初診及び予約なしの患者さんの受付時間  |
|----------|---|
| 下記以外の診療科 | 原則として <b>8:30～11:30</b>   |
| 小児科      | 午前は発熱や咳など急性感染症の診療を、午後は慢性疾患の定期受診を中心としています。緊急性のない急性感染症または初診の方はできるだけ午前中に受診してください |
| 耳鼻咽喉科    | 月、水、金の8:30～11:00まで  |
| 精神科、神経内科 | ※初診は原則として受付けていません<br>再診の方 木12:00～16:30、金8:30～10:30                            |
| 皮膚科      | 月、木は午後も受付けています  |
| 眼科       | 月、木、金は15:00まで、水は14:00まで受付けています  |

# MRIが

## 2台になりました

今年の3月に、新しいMRI（磁気共鳴画像診断装置）が導入され、従来の装置に加えた2台態勢で検査を実施しています。新MRIの磁力は1.5テスラ（従来の1.5倍）と強力になり、検査にあたり次のような改善点が挙げられます。

### ①画像の鮮明度アップ

撮影で得られる情報量が増え、より診断価値の高い画像が撮れるようになりました。従来の装置では難しかった消化器系の臓器（胆のうなど）も撮影できるようになりました。また、胸腹部の大血管の撮影においては、造影剤を用いずに検査することが可能です。

### ②3D（立体）撮影

3D撮影が日常的にできるようになりました。3D撮影をすると左図のような画像を画面上



胸部の3D画像。紙面でお見せできないのが残念ですがコンピュータ画面上でスムーズに角度をかえながらみることができます。

で回転させながら見ることも出来ます。

### ③検査時間の短縮

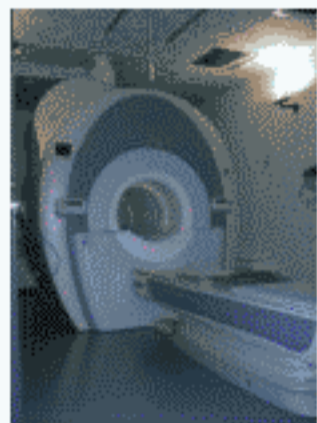
従来の装置で約20分かかった検査が、同じ内容の検査をした場合、新MRIでの所要時間は約半分の10分程度に短縮されました。

### ④予約待ちの解消

従来は予約してから検査までに1ヶ月近くお待たせすることもありましたが、当日検査が可能になりました。

### ⑤検査音の緩和と開放感

検査時、装置から発生する大きな音が気になる方も多いかと思いますが、新装置は従来の装置より音が静かになっています。また、架台の内部空間が広くなったことも併せ、よりリラックスして検査を受けられるようになっています。



新しいMRI。IF売店の向かい側にあります。天井の壁紙や間接照明など内装もリラックスできるものになっています。

## アッサローム アライクム！

（ウズベク語で「こんにちは」）

東朝子

みなさん、はじめまして。私はこの4月までの3年間、外来中央処置で勤務していましたが、このたび機会に恵まれ、青年海外協力隊員として中央アジアのウズベキスタンで2年間活動することになりました。

青年海外協力隊は政府の援助を受けて開発途上国を支えるための事業で、政府開発援助（ODA）の1つです。

隊員になるためには試験があり、合格すると隊員候補生として、約70日間の派遣前訓練に入ります。訓練の大半は語学授業ですが、他にも国際情勢、異文化理解などの講座やスピーチ大会、地域の方のおうちに伺い農作業を手伝いボランティア精神を養う所外活動、座禅、スポーツ大会、予防注射など盛り沢山の内容です。もちろん宿題も、試験もあります。

私の場合、4月から6月半ばまで長野県駒ヶ根市で訓練を受けてきました。アルプスのきれいな涼しいところでした。そして毎日の殆どはウズベク語の授業でした。1クラス3人でした。

訓練生活では、衣食住を共にし、学びあい、呑み、ときには励ましあいながら218人の仲間ができました。アジア・アフリカ・中南米・大洋州を中心に、6月最後の週にいっせいに39カ国に旅立つ予定です。

私の配属先はウズベキスタン救急医療センターで、首都タシケントにある国内最大の救急医療センターです。そこで看護師のレベルアップのための援助を行っている予定です。

ウズベキスタンの生活文化や活動状況については、今後少しずつ紹介していきます。では、行ってきます！



## 病院の理念

1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。

## 私たちの目指す医療（基本方針）

1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

### からだにやさしい食生活

#### 健康的にダイエット

いまや老若男女問わず肥満防止がいわれていきます。しかし、適正な減量方法を行わなければさらに健康を害する事態になりかねません。食事を抜く、ひとつの食品のみ摂る、サプリメントに頼る…など一生続けることができないことは体に無理を強いる状態です。

肥満防止や減量を考えている方は、まずは現在の自分の食生活を確認しましょう。どのぐらいの量・内容をいつ摂っているのか。運動や睡眠時間はどうか。生活全体のリズムを見直しましょう。

「これを食べれば痩せる！」「脂肪を落とす！」など謳われている商品が多く出回っていますが、基本は規則正しい食事や運動のリズムがあつてこそ。脂肪を蓄積しやすい体質を改善するためには生活習慣そのものを変える必要があります。一時的に体重が減ることよりも自分のできることで問題点を解決していくことが結果的に健康なダイエットになります。

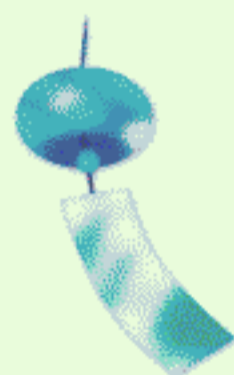
### 研修予定

#### 病院職員向け

- 7月10日 症例研究発表会
- 7月10日 ACLS研修
- 7月11日 手指衛生と手袋
- 7月13日 食道癌患者の術前栄養管理
- 7月18日 緩和ケアカンファレンス
- 7月25日 手指衛生と手袋
- 7月27日 クローン病患者の栄養療法

#### 患者様向け

- 7月4日 糖尿病教室  
(糖尿病とは)
- 7月18日 糖尿病教室  
(糖尿病の合併症)



## 4月の統計

|            |         |
|------------|---------|
| 外来患者数      | 15,449人 |
| 新外来患者数     | 2,403人  |
| 紹介患者数      | 313人    |
| 新入院患者数     | 514人    |
| 退院患者数      | 504人    |
| 平均在院日数     | 15日     |
| 救急車・時間外患者数 | 1,701人  |
| 手術件数       | 159件    |

## 幡多けんみん病院における患者さんの権利

1. 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5. 患者さんは、人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。